

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和2年3月13日

事業所名 児童デイサービスあそぼう

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			活動によってスペースをわけています	活動によってもっとスペースの工夫について話し合いを持つようにする
	2 職員の配置数は適切である	3	1		職員どうし声掛けをして児童をみるようにしている	活動によって少しほしい時(海での活動の時)がある→ボランティアを使う
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		3	1	職員どうし声掛けをしながら児童の配慮を行っている	玄関が高い段差があるので、今後改善が必要
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	2		振り返りは職員どうしで行っている	わからないことや疑問点等は保護者にも確認して日頃の改善を図っている
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	1		集計のもと、何が足りないか？話し合っています	評価が低かった点は改善を図って、活動もいろいろ取り組んでいこうと思う
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	1		3	集計結果は保護者等に公開している	ホームページは作成していない。自己評価の公表については今後話し合っていきたい
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			4	業務に関しての意見を福祉以外の方に確認している	今後、福祉関係の方にもアドバイスをもらう機会を設けていこうと思っている
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4			職員に対し、研修の情報を伝えている	研修に行った時は、しっかり他の職員にフィードバックするようにする
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4			職員どうし話し合っ て作成するように しています	常に話し合いをして、気になった点があった場合は保護者に報告しています
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	1		職員どうし話し合 いをするよう心が けています	状況の変化で行えない時もあるので、話し合いはしっかりその都度行える体制を作る
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	4			土曜日や祝祭日はな るべく外での活動に している	職員どうし話し合っ て日々行っています
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4			それぞれの特性や利 用人数によって話し 合っ て決めていきます	児童達のストレスをためないようなプログラムを作成するよう心掛けています
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4			児童が飽きないように職員みんなで話し合っ て決めていきます	保護者や児童達にも意見も取り入れながら支援活動を行っている
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成している	3	1		児童の心身の状況によって活動をわけています	各学校の送迎時間が違うので活動を工夫しながら職員どうし話し合っ て計画するようにしている
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	1		情報は職員どうし確認しあうよう心掛けています	忙しい時はしっかり行えない時があるので、行えない時は確認をするよう徹底する
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3		1	翌日の支援の確認や気づいたことや保護者からの伝言等は直接伝えるか、SNS等で伝えている	情報忘れがないよう確認を徹底する
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4			支援後に記録をとるようにしている	記録の記入忘れがないよう職員どうし声掛けをしながら確認しあう
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4			職員どうしや各事業所や相談員等と話し合っ て計画の見直しをしている	計画の見直しをして、各児童のニーズが達成できているか確認する
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	4			活動は組み合わせを確認している	ガイドラインの確認も定期的に必要	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	4			児童にもっとも関 わる職員を参加す るようにしている	参加の時は、しっかり情報をまとめて何が課 題か？確認するようにする
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている	4			学校との情報共 有は送迎時や会 議等で行ってい る	保護者にも学校での様子や伝言等を伝える ようにする
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	1	2	1	現在、保護者等か ら気を付けること を確認している	現在、医療的ケアが必要な児童はいない が、今後受け入れる場合は体制がとれる状 況を作りたい
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	1	3		すべてではない が、情報共有を行 うようにしている	できていない状況もあったりするので体制を 今後職員とお話し合って強化していく
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	1	2	1	現在そういった対 象の児童はいな い	今後そういった児童がいたら連携をしっかり 行って卒業後もアフターフォローができるよ うにしたい
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	1	2	1	助言を求めること はある	研修等は受けていないので今後、受ける体 制を作りたいと思う
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある		2	2	まだまだ交流す る機会は少ない	交流するうえでの注意点や利用の条件等を 職員みんなで話し合って活動する機会を作 りたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	2	2		1人は参加してい る	すべてが参加していないので、参加する体 制を作れたらと思っている
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	4			送迎時や電話・ SNS等で常に情報 共有をしています	情報を共有して、しっかり理解するよう職員 お互い確認するようにする
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	1	3		保護者の立場に 立って支援する ようにしている	しっかり職員みんなで話し合うことを徹底す る	
保護者への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	4			わからないことが あったらその都度 説明しています	説明の行き違いが無いよう確認をしっかり行 う
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	4			必要に応じて相談員 や他の事業所等にも 助言を求めたりして います	学校での様子も確認しながら、相談があった 場合は早めの対応をするよう心掛けている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している		1	3	活動に保護者を よんだ時がある	保護者同士の支援はまだまだできていな い。今後計画を立ててみようと思う
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	4			苦情があった場 合、早めの対応 をするようにして いる	苦情があった場合はその内容を記録するよ うにし、職員と話し合いを早く持ち、相談員に も報告するようにする
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	1	3		活動は毎月発信し ている。	今後、発信に方法で何かいいアイデア等があ ったら話し合って取り組んでいきたい
	35	個人情報に十分注意している	4			個人情報について の承諾の書類を作成 している	取り扱いは十分に注意する
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	4			言葉かけには十分 に注意しています	児童は年齢によって気持ちが変化していくので、 その状況にあった接し方を心掛けるようにする
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている			4	工夫していません	まだ行っていない。今後の活動にボランティア等 を頼んで行ってみよう

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	2		定期的に避難訓練や感染防止等のお知らせを周知している	児童それぞれの特性の行動を日頃から確認し、緊急時での対応で何がおこりそうか？確認しあうようにする
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4			避難訓練の様子を写真にとっています	年に2回行う計画を立てています。今後は春休みに行う予定です。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	1		研修に参加している	研修を事業所内でも行うようにする
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2		2	現在、身体拘束をする児童はいない	現在、身体拘束を行う児童はいない。今後やむを得ず行わないといけない場合は保護者や相談員、関係機関等と十分に話し合っていきたい
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	1		保護者や児童に確認して、日頃の食事やおやつに十分に注意しています	アレルギーでおこる状況を把握しておくことが必要
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			職員みんなで情報を共有しています	事例等に内容をネット等で集めて、知識を高めれたらと思っている